

動物実験に関する自己点検・評価報告書

室蘭工業大学

2026 年 7 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程の整備状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程を整備している。 ☐ 機関内規程を整備しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程を整備していない。
2) 自己点検の対象とした資料 A01_室蘭工業大学動物実験に関する規則 A02_室蘭工業大学動物実験委員会規則 A03_動物実験管理体制図
3) 評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）及び文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、室蘭工業大学動物実験に関する規則及び室蘭工業大学動物実験委員会規則が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・該当しない。

2. 動物実験委員会の設置状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 ☐ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 A01_室蘭工業大学動物実験に関する規則 A02_室蘭工業大学動物実験委員会規則 A04_令和 7 年度 動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） ・飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期

・該当しない。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
- ☐ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

A01_室蘭工業大学動物実験に関する規則
 A02_室蘭工業大学動物実験委員会規則
 A03_動物実験管理体制図
 A05_(様式 1) 室蘭工業大学動物実験計画書
 A06_(様式 2) 動物実験計画変更承認申請書
 A07_(様式 3) 動物実験終了報告書
 A08_(様式 4) 飼養保管施設設置承認申請書
 A09_(様式 5) 実験室設置承認申請書
 A10_(様式 6) 施設等廃止届
 A11_(様式 7) 実験動物の飼養保管数等報告書
 A12_動物実験の自己点検票

3) 評価結果の判断理由 (判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。)

- ・動物実験の実施に必要な動物実験規程及び各種申請書様式等が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・該当しない。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
- ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
- ☐ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

A01_室蘭工業大学動物実験に関する規則 A13_国立大学法人室蘭工業大学化学物質管理規程 A14_放射性物質・放射線使用実験に関する規則等 A13_室蘭工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 A05_（様式 1）室蘭工業大学動物実験計画書 A14_（様式）遺伝子組換え実験等計画申請書・遺伝子組換え実験等計画書
3）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） ・安全管理に注意を要する動物実験の実施に関連する実施体制が適正に定められている。
4）改善の方針、達成予定時期 ・該当しない。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1）評価結果 ☒ 基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した、適正な飼養保管の体制である。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 飼養保管施設を設置していない。
2）自己点検の対象とした資料 A15_飼養保管施設・実験室一覧 A01_室蘭工業大学動物実験に関する規則 A02_室蘭工業大学動物実験委員会規則 A16_実験動物の飼養保管マニュアル A17_地震、火災等の緊急時対応に関するガイドライン
3）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） ・飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められている。また、飼養保管施設には標準作業手順書として実験動物の飼養保管マニュアルが定められている。
4）改善の方針、達成予定時期 ・該当しない。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取組及びその点検・評価結果）

・該当しない。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 A18_令和 7 年度 第 1 回動物実験委員会議事要旨 A19_令和 7 年度 第 2 回動物実験委員会議事要旨
3) 評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） ・室蘭工業大学動物実験に関する規則及び室蘭工業大学動物実験委員会規則に基づき、委員会を開催した。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・該当しない。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 A20_令和 7 年度 動物実験一覧 A21_令和 7 年度 動物実験終了報告書 A22_令和 7 年度 実験動物の飼養保管数等報告書 B01_令和 7 年度 動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。）

・委員会において、動物実験計画書を審査し、学長の承認を得ると共に、動物実験終了報告書及び動物実験自己点検票により動物実験の実施状況を確認した。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・該当しない。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 該当する動物実験を適正に実施している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 A26_令和 7 年度 遺伝子組換え実験等承認一覧 A20_令和 7 年度 動物実験一覧 A15_飼養保管施設・実験室一覧
3) 評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） ・遺伝子組換え動物を使用した実験が行われているが、法令に従い、適切に管理されていることを確認した。該当する実験についての事故等の報告はなかった。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・該当しない。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した上で、適正に実施している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 飼養保管施設を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 C01_令和 7 年度 実験動物飼養保管状況の自己点検票 A22_令和 7 年度 実験動物の飼養保管数等報告書

A16_実験動物の飼養保管マニュアル A17_地震、火災等の緊急時対応に関するガイドライン
3) 評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） ・実験動物の飼養保管マニュアルに基づき、適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・該当しない。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した上で、適正に維持管理している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 飼養保管施設を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 C01_令和 7 年度 実験動物飼養保管状況の自己点検票 A22_令和 7 年度 実験動物の飼養保管数等報告書
3) 評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） ・機関内の施設等は適正な維持管理が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・該当しない

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した上で、適正に実施している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 A24_令和 7 年度 動物実験に係る教育訓練について（通知） A25_令和 7 年度 動物実験実施者教育訓練受講者一覧 A29_令和 7 年度 実験動物管理者等研修会修了証

3) 評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） ・実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・該当しない。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した上で、適正に実施している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・本学ホームページ（URL： https://muroran-it.ac.jp/society/ethic/animal/ ） A27_令和6年度 自己点検・評価報告書 A28_令和6年度 動物実験の実施に関する状況
3) 評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） ・大学の情報公開ホームページに自己点検・評価報告書をはじめとして、室蘭工業大学における動物実験に関する情報を公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・該当しない。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

--